

## 川越市立新宿小学校での当社の紹介とSDGsの取り組みについて

2021年12月6日に川越市立新宿小学校の6年生の生徒さんに「新報国マテリアル株式会社のご紹介と、SDGsの取り組みについて」お話をさせていただきました。このようなお話をいただいた経緯は、芝浦工業大学環境システム理工学部 環境システム学科 中口 毅博 教授が



取り組む、「SDGsの視点からの企業紹介動画を活用したキャリア教育」の一環で、芝浦工業大学 環境システム学科の学生さんが制作した企業紹介動画を、小学校の生徒さんが視聴し、企業へインタビューをすることで、学びの理解を深めることを目的として、実施されるものでした。

(中口教授の詳しい活動は、芝浦工業大学 環境システム学科 地域創生研究室  
ホームページ：<https://www.paes.shibaura-it.ac.jp/nakaguti/>)

弊社では、2021年9月に企業紹介動画を制作していただきまして、この度、インタビューの依頼をいただきました。「地元川越市の小学校、それも、ご近所の新宿小学校の生徒さんへの会社紹介とインタビュー」とのことで、喜んでお引き受けいたしました。当日は、弊社を選んでいただいた生徒さん約60名に、弊社の合金開発・環境活動とSDGsの関わりについて発表させていただいた後、生徒さんからの質問に答えさせていただきました。日頃、目にするものではない、弊社の製品の特徴や、使われ方を説明し、初めて聞く言葉もあったはずですが、皆さん熱心に聞いていただき、質問も複数いただきました。「他の金属の用途でSDGsとの関連はどのようなものがありますか?」、「本社(埼玉県川越市)と三重工場(三重県三重郡川越町)が、おなじ川越にあるのは、なにかつながりがあるのですか?」などの質問があり、芝浦工業大学 環境システム学科の学生さんが、動画で分かりやすくご紹介していただいた効果が現れていました。

(事前の質問リストには40項目ほどの質問がありました。)

そして、「近所の新報国と社会の関わり」を、分かっていたのではないかと感じております。貴重な授業時間のなかで、このような機会をいただけたことは、とても光栄なことであり、地域で企業の活動をしていくなかで、地域との関わりを持つことの大切さを改めて認識いたしました。関係していただいた皆様に、心より感謝を申し上げ、今後もこのような機会があれば、ご協力をさせていただく所存です。